

放課後等デイサービスぽっけ

令和3年3月1日、放課後等デイサービス「ぽっけ」が開所しました。「ぽっけ」は子ども達が安心して過ごせる場として、ルール遊びの日や音遊び等、楽しく活動しています。「ぽっけ」という名の通り、児童の皆さんからのアイデアや学んだ事などをぽっけにしまって、自宅に帰れるように。そして「ぽっけ」からそのアイデアや考えを元に将来の夢に向かって羽ばたけるよう願いつつ、支援していきたいと考えています。これからどうぞ宜しくお願い致します。

子どもたちの様子

現在の登録者数は15名、年齢層は6歳から16歳まで。ダンスをしたり、ホットケーキを作ったり、楽しい時間をすごしています。



Beハウス

3月16日～18日、豊後大野市第3発電所にて、薬剤散布作業をしました。好天の下、利用者さん職員、総勢7名にて、楽しく作業に取り組みました。大変お疲れ様でした。

草刈り作業



内職の様子

内職室では、地元企業からの委託をいただき、利用者さんが毎日集中して作業に頑張っています。カッター部品を1日に500個作り上げ、一人一人の自信にもつながり、みなさんとても生き生きとしています。



新入職員紹介

新しい職員、7名が仲間入りしました。早く本城苑に慣れて欲しいですね!!

事務員*衛藤祐子

- ①音楽鑑賞
- ②甘い物
- ③買い物
- ④1日も早く業務に慣れるように頑張ります。

看護師*奥下尚子

- ①音楽鑑賞
- ②スイーツ特にチョコ
- ③ゴロゴロまったり・散歩
- ④早く一人前のNSになれるよう頑張ります。

栄養士*後藤真穂

- ①なし
- ②寿司
- ③家でまったり
- ④一日も早く慣れるよう頑張ります。

調理員*佐藤洋子

- ①パズル
- ②お肉
- ③家でゴロゴロ
- ④目指せ調理師

- ①趣味②好きな食べ物

- ③休日の過ごし方④目標

おやつづくり①②

2月15日、ケーキバイキングを行いました。ラッピングしたチョコも配り、みなさん、美味しかったと笑顔でした。



我が家のペット

大好評の!?このコーナー。今回は1匹のみの紹介です。



トイプードルのチャン。男の子。朝夕の散歩とドライブが好き。「抱っこ」をせがむくさがかわいいです。

編集後記

今年も家族会総会が中止され、家族の皆様にお会いできず、利用者さんも職員も残念ではありますが、新年度を迎え、心新たにがんばりたいと思います。

支援員*後藤久美子

- ①音楽鑑賞
- ②寿司
- ③運動をする
- ④元気に明るく仕事をして行く。

支援員*小島敏博

- ①なし
- ②焼肉
- ③TV鑑賞
- ④早く本城苑に慣れる

支援員*木村拓海

- ①釣り
- ②メロン
- ③ゲーム・釣り
- ④毎日元気に仕事をする。

ひなまつり

創作班の皆さんが思い思いに和紙や折り紙を使って、かわいらしいひな人形を作ってくれました。昼食時、テーブルに飾り、ちらし寿司、はまぐりの吸い物、甘酒を楽しみました。



広報誌

ほんじょう

基本方針
利用者の豊かな生活を
提供するための資質の向上

2021年春号

令和3年4月30日発行
発行元 障害者支援施設
本城苑

豊後大野市三重町本城
2054番地
TEL 0974-22-3230
FAX 0974-22-3606

本城苑

令和3年度を迎え新体制が始まりました。桜の花も早々と満開を終え季節の変化の早さを感じます。新型コロナウイルスが第4派といわれる感染が続く、家族会総会も代表者のみの会となり、皆様とお話もできない状況にあり寂しさを感じます。4月後半からは、県内でも感染拡大し、今後の状況も想定できませんが、皆様には、体調に十分注意されることを願ってやみません。面会の再開をしたばかりですが、4月27日より再度面会をお断りすること、在宅利用者の皆様にも利用を控えていただく事といたしました。感染終息に向け、施設では最大の予防対策を取っておりクラスターを起こさないよう努力してまいります。皆様のご理解とご協力をお願い致します。



チューリップ見学

昨年は車窓からのチューリップ見学でしたが、今年は車から降り、直接花を楽しむことができました。
久々の外出に、みなさんとても嬉しそう、心身ともにリフレッシュできたようです。



福笑い

福笑いに挑戦しました。なかなか苦戦している様でしたが、かわいらしい出来栄です!?



新年度スタート

サポートセンターサライ

令和3年度スタートしました。新型コロナウイルス感染症が終息せず、with コロナの生活が続いています。

サポートセンターサライも日頃の業務の中で、感染に関する情報を把握し感染予防対策につとめ、相談業務を行うことに慣れてきたものの、利用者や家族の方々の身体状況や生活状況の把握や相談に対して迅速な対応ができるかどうか等課題はまだまだ続いています。



感染症や災害

など緊急時の対応について、利

用者と職員の安

全を確保し、相談支援の業務を継続させ

利用者の生活を支えていけるよう、対応

力を強化していきたいと思えます。通常

の相談業務に対しても充実するよう変わ

らず取り組んでいきたいと思えます。今

年度もよろしくお願ひ致します。事務所

では四季折々の風景が楽しめます。機会

があれば、せ

ひサライへ、

足を運んでく

ださい♪



花見

3月29日、本城苑裏にて園芸班が花見をしました。例年より少し早い開花で桜を見て「きれいやなー」と言う声が多く聞かれました。またお楽しみのお菓子やジュースを飲み、楽しいひと時を過ごしました。



本城苑を見守る、玄関前の桜が今年も満開でした。本城苑はもちろん、紫雲荘の皆さんも、桜を楽しみました。

祝!! 定年退職

栄養士の三浦和美さんが、3月末で定年を迎えられました。引き続き、栄養士としてがんばっていただきます。よろしくお願ひします。



第8回 障がい者就労セミナー

就業・生活支援センターつばさ

2月25日に大分市のオアシスタワーにて、今年で第8回目となる障がい者就労セミナーを、大分労働局と県下のセンター連絡協議会で開催しました。県内の企業や関係機関を対象としたセミナーで、今年度はコロナ禍の影響で参加者95名と例年より少ない人数でしたが、大変な時期の中に来て頂いた方々のお陰で無事に終えることができました。情報提供として大分労働局からは「障害者雇用の動向について」、事例提供では、別府市にある介護老人福祉施設「いでゆの園」での取り組みを話していただきました。



職員紹介

就業支援員



後藤 美緒

4月1日より、新しい就業支援員が着任しましたので、今後ともよろしくお願ひいたします。「早く慣れるようにがんばります」後藤

みかんをいただきました

1月13日、社会福祉協議会さんよりみかんをいただきました。ピタミンCで利用者さんは元気いっぱいです。



ありがとうございました。



みつばをいただきました

3月6日、『みつばの日』に育葉産業さんより、みつばをいただきました。おひたしにして、美味しく頂きました。



ありがとうございました。



Kさんとお別れ

グループホームコスモス

今から20年前、本城苑に入所していたKさんは、グループホームへ入所されました。コスモスでは最高齢で、午前中は本城苑の生活介護に通い、お盆やお正月は自宅へ帰省される生活でした。一昨年の6月から、住宅型有料老人ホームのデイサービスに通っていましたが、4月末からそちらに入所することになりました。毎朝大きな声で挨拶をしてくれたKさんとお別れは、たいへんさみしいですが、明るく元気に長生きしてほしいです。

お花見

3月27日、三重町農村環境改善センターグラウンドにて、グループホームの利用者9名、職員5名にて、お花見をしました。最近、全員参加のイベントがなかったため、お花見弁当を食べ、皆さんとても楽しい時間を過ごせたと思えます。またいつか、このような会を開催できたらと思います。

